

〔 記 載 例 〕

別記第1号様式（第3条関係）

（第1面）

太陽光発電事業計画

太陽光発電事業計画		備 考		
情報 太陽光発電事業実施予見者 (認定太陽光発電事業実施者)	氏名又は名称	〇〇〇〇株式会社		
	代表者	役職	代表取締役	
		氏名	〇〇 〇〇〇	
	役員	役職	取締役	別紙あり
		氏名	〇〇 ××	
		役職	取締役	
		氏名	□□□ □□	
	役職	監査役		
氏名	△△ △△△ 外〇名			
住所	(〒 ●●●● - ●●●●) 和歌山県〇〇市〇〇 〇〇番地			
法定代理人	氏名			
発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者の有無（太陽光発電事業実施予見者（認定太陽光発電事業実施者）が法人である場合に記載すること。）		有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 別紙あり		
実施時期 太陽光発電事業の内容及び 実施時期	太陽光発電事業の名称	●●●●●●太陽光発電事業		
	太陽光発電事業の内容	土地の造成、太陽光発電設備の設置、 事業の運営・維持管理、事業の廃止（設備の撤去等）	別紙あり	
	太陽光発電設備の合計出力	650 kW		
	造成工事	令和〇〇年〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで		
		設置工事	令和△△年△月△△日から令和▲▲年▲▲月▲▲日まで	
発電期間		令和□□年□月□□日から令和■年■月■日まで		
事業廃止		令和××年××月××日		
事業区域	所在地	〇〇市〇〇町〇〇 〇〇〇番地 外〇筆	別紙あり	
	面積	事業区域 12,000 m ² うち森林（工事前 5,700 m ² 工事後 2,600 m ² ）		
太陽光発電事業の用に供する土地の造成の方法に関する事項		第2面のとおり		
太陽光発電の設置の方法に関する事項		第3面のとおり		
太陽光発電事業の維持管理の方法に関する事項		第4面のとおり		
太陽光発電事業の廃止の方法に関する事項		第5面のとおり		
太陽光発電事業を適正に行うために講ずる措置に関する事項その他の事項		第6面のとおり		

① 役員

人数が多い場合は、行を増やしたり、別紙にまとめたりするなどし、役員全員の氏名・役職が分かるようにしてください。

② 大株主の有無

発行済株式の5%以上を保有する株主（自社やその経営者は除く。）が存在する場合は、「有」とし、その株主の一覧表を添付してください。

③ 太陽光発電設備の合計出力

協議申出書の設備の合計出力と同じ考え方の数値（パワコンで交流に変換した後の合計出力）になります。協議申出書の記載例を御確認ください。

④ 実施時期

条列手続に要する期間を考慮した上で予定日を設定してください。
設定した予定日は第2面以降に記入する期間とそれぞれ一致します。

⑤ 事業区域

パネルの設置や造成工事を行う区域だけではなく、残置森林や保安地帯などの土地の改変等を伴わない区域もすべて含めた区域について記入してください。

※事業区域の面積は求積図により求めた数値になります。

また、現況の森林面積を「工事前」に、造成工事終了後に残っている森林面積を「工事後」にそれぞれ記入してください。

〔 記 載 例 〕

(第2面)

太陽光発電事業の用に供する土地の造成の方法に関する事項

① 造成する土地の位置	〇〇市〇〇町〇〇 〇〇〇番地 外〇〇〇		<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり
	林地開発、宅地造成等規制法の技術基準に従い、施工する。		<input type="checkbox"/> 別紙あり
造成工事の内容	② 切土又は盛土をする土地の面積	6,400 m ²	
	切土の土量	2,200 m ³	
	盛土の土量	2,860 m ³	
③ 造成工事の期間	令和〇〇年〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで		<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり
造成工事の工程	準備工、防災工事、土工事		<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり
造成工事の施工前と			
④ 施工後の土地の形質の変更の状況	別添資料参照		<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり
⑤ 工事施工者	住所	●●●●●市●●●●● ●●●●●	
	氏名等	株式会社◆◆◆	
	電話番号	◆◆◆◆◆-◆◆◆◆◆	

- ① 造成する土地の位置
第1面に記入した事業区域のうち、土地の改変を伴う区域のみ記入してください。
- ② 切土又は盛土の面積、土量
資料として添付する造成計画平面図、造成計画断面図、土量計算書などの内容に合うように記入してください。
- ③ 造成工事の期間
第1面に記入した造成工事の期間と一致させてください。
- ④ 造成工事前後の状況
造成工事がある場合、通常は現況図や造成計画平面図、造成計画断面図等で示すこととなります。
- ⑤ 工事施工者
造成工事を管理する事業者（予定する事業者を含む。）を記入してください。
なお、協議事項対応報告書の段階で予定業者の想定ができていない場合にあっては、「調整中」等と記入していただいてもかまいません。

〔 記 載 例 〕

(第 3 面)

太陽光発電設備の設置の方法に関する事項

太陽光発電設備の構造	野立て架台設置		<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり
① 太陽光発電設備の合計出力	650 kW		
太陽光発電設備の事業区域内の位置	別添資料参照		<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり
太陽電池に係る事項	製造事業者名	●●●●ソーラー	
	型式番号	●●●●-●●●●●●-350●	
	設置枚数	2,300 枚	
	太陽電池の合計出力	② 805 kW	
	設置面積	8,600 m ²	
	角度	10 度	
パワーコンディショナーに係る事項	製造事業者名	■●●●●株式会社	
	型式番号	■●●●●-50■●●●-■●●●●	
	設置箇所数	13 箇所	
	出力	③ 650 kW	
太陽光発電設備の設置工事の内容	杭基礎工事、パネル設置、電気工事		<input type="checkbox"/> 別紙あり
④ 太陽光発電設備の設置工事の期間	令和△△年△月△△日から令和▲▲年▲▲月▲▲日まで		
太陽光発電設備の設置工事の工程	パネル工、電気工事		<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり
⑤ 工事施工者	住所	〇〇県〇〇市〇〇 〇〇〇-〇	
	氏名等	株式会社◇◇◇◇	
	電話番号	◇◇◇◇-◇◇-◇◇◇◇	

- ① 太陽光発電設備の合計出力
第 1 面に記入した太陽光発電設備の合計出力と一致させてください。
- ② 太陽電池の合計出力
太陽光発電設備のうち、パネルの合計出力を記入してください。
パネル 1 枚当たりの出力に枚数を乗じた数値になります。
- ③ (パワコンの) 出力
太陽光発電設備のうち、パワコンの合計出力を記入してください。
一般的にはパワコン 1 台の出力に台数(設置箇所数)を乗じた数値になりますが、FIT 認定の出力に合わせるために出力抑制をしている場合などはこの限りではありません。なお、出力抑制等を行う場合は、右の空白欄にその旨を記入してください。
- ④ 設置工事の期間
第 1 面に記入した設置工事の期間と一致させてください。
- ⑤ 工事施工者
設置工事を管理する事業者(予定する事業者を含む。)を記入してください。
なお、協議事項対応報告書の段階で予定業者の想定ができていない場合にあっては、「調整中」等と記入していただいてもかまいません。

〔 記 載 例 〕

(第4面)

太陽光発電事業の維持管理に関する事項

① 発電期間	令和〇〇年〇月〇〇日から令和〇〇年〇月〇〇日まで			
	周辺環境の保全のため達成することとした環境の構成要素に係る項目、数値及び測定頻度	環境調査報告書に記載のとおり		
備 事業区域及び太陽光発電 の点検	点検の項目	別紙電気事業法の規定に基づく点検 事業地の排水施設、防災施設、法面等に係る日常点検	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり	
	点検の頻度	別添「点検項目表」のとおり	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙あり	
	② 点検予定業者等	住所	和歌山県〇〇郡〇〇〇町〇〇 〇〇〇番地	
		氏名等	〇〇〇〇〇〇〇株式会社	
電話番号		〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		
③ 事業区域の管理者	住所	〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇 〇〇-〇		
	氏名等	株式会社〇〇〇〇		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
	管理内容	事業地の雨水排水・法面等の日常管理、除草作業		
④ 緊急時の連絡先	住所	〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇 〇〇-〇		
	氏名等	株式会社〇〇〇〇		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
⑤ その他の連絡先	住所	〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇 〇〇-〇		
	氏名等	株式会社〇〇〇〇		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		

① 発電期間

第1面に記入した発電期間と一致させてください。

② 点検予定業者等

太陽光発電設備の定期点検等を行う業者について記入してください。事業区域全体の管理者とは異なることがあります。

③ 事業区域の管理者

実際に事業区域を管理する事業者（日常点検等を行うもの）について記入してください。

④ 緊急時の連絡先

災害発生等の緊急事態に発電事業者に連絡を取るための窓口について記入してください。

⑤ その他の連絡先

「緊急時の連絡先」に電話等が通じない場合に使用する第2連絡先について記入してください。その他の連絡先を設定できない場合は「-」を記入してください。

〔 記 載 例 〕

(第 5 面)

太陽光発電事業の廃止の方法に関する事項

① 廃止予定年月日	令和××年××月××日	
太陽光発電設備の解体及び撤去に関する工事の内容	パネル・架台、パワコン等附属設備は、分別の上、	
廃棄物の処理方法	事業終了後の廃棄物は、処理する。また、リサイクル.....	<input type="checkbox"/> 別紙あり
太陽光発電設備の撤去後の土地の整備方針	設備撤去後の跡地利用計画は特に定まっていない。設備の撤去後は、現況山林の区域は植林、その他の区域は整地の上、土地所有者に返却を予定している。	<input type="checkbox"/> 別紙あり
太陽光発電事業の廃止に要する費用の見積り	事業費（工事費＋発電設備費）の5%	<input type="checkbox"/> 別紙あり
太陽光発電事業の廃止に要する費用の確保に関する方法	毎年、売電収入から積み立て、..... 確実に確保する。	<input type="checkbox"/> 別紙あり

① 廃止予定年月日

第 1 面に記入した事業廃止の年月日と一致させてください。

その他の項目

各項目に関する法令や行政計画、資源エネルギー庁の事業計画策定ガイドライン（太陽光発電）、太陽光発電事業計画に添付するその他の資料（図面、環境影響調査報告書など）などを踏まえて、適切な計画を策定してください。

〔記 載 例〕

(第 6 面)

太陽光発電事業を適正に行うために講ずる措置に関する事項その他の事項

①太陽光発電事業の実施に伴う崖崩れ又は土砂の流出による災害の発生を防止するために講ずる措置の内容（事業区域内に森林がある場合は、当該森林が現に有する公益的機能からみて太陽光発電事業の実施により土砂の流出、水害等が発生することを防止するために講ずる措置の内容を含む。）	宅地造成等規制法の技術基準を遵守し、造成、 災害の発生を防止します。 また、斜面への 表土の流出を防止します。
②太陽光発電設備の構造強度を保持するために講ずる措置の内容	電気事業法の技術基準に基づき、 により安全を確認しました。
③太陽光発電事業の実施に伴い生じる環境影響に対して講ずる措置の内容	事業の実施に伴い、周囲への影響が予想される 影響の回避、低減、代償を行います。（詳細は環境影響調査報告書を参照）
④事業区域に係る景観計画に定める良好な景観の形成のために講ずる措置の内容	景観法及び和歌山県景観ガイドラインを遵守した計画とし を使用します。
⑤太陽光発電事業の実施に際して関係法令及び関係法令に基づく命令、関係する府県の条例及び当該条例に基づく命令並びに当該事業区域を管轄する市町村の条例及び当該条例に基づく命令の規定に違反しないために講ずる措置の内容	太陽光発電事業の実施に際し、 を遵守し、適切に します。
⑥太陽光発電事業の実施と、県が定める基本計画等その他太陽光発電事業に係る計画及び当該事業区域を管轄する市町村が定める太陽光発電事業に係る計画との整合性を確保するために講ずる措置の内容	和歌山県長期総合計画、環境 を踏まえ、 環境に配慮した 計画としました。
⑦反射光による周辺的生活環境への影響に係る説明	季節ごとに反射光シミュレーションを行い、 を確認しました。（詳細は環境影響調査報告書を参照）

各項目に関する法令や行政計画、資源エネルギー庁の事業計画策定ガイドライン（太陽光発電）、太陽光発電事業計画に添付するその他の資料（図面、環境影響調査報告書など）などを踏まえて、適切な計画を策定してください。